国土交通省
北海道運輸局
Hokkaido District Transport Bureau
Press Release

令和８年 11 月 27 日
北 海 道 運 輸 局
観光部観光地域振興課

「インバウンド対応力向上のための縄文世界遺産セミナー」を開催！

～縄文世界遺産の魅力や価値への理解を深め、訪日外国人旅行者への対応力向上を図ります～

- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産登録５周年を迎え、北海道運輸局では、エコミュージアムの手法を活用し、縄文世界遺産を中心に地域全体を屋根のない博物館とみたてる取組を進めております。
- 訪日外国人旅行者に縄文世界遺産や地域全体の魅力を伝えるためには、通訳案内士や観光ガイドによる説明能力の向上が最も重要となります。
- そこで、通訳案内士や観光ガイド等を対象に、縄文世界遺産の魅力や価値、通訳やガイドをする際の留意点を学ぶなど、訪日外国人旅行者への対応力向上を目的としたセミナーを開催いたします。

１．日時・実施場所

日　　時：令和８年 12 月１日（火）１３時３０分～１５時３０分　※参加受付は終了しております。
場　　所：札幌第４合同庁舎２階会議室（札幌市中央区北２条西 19 丁目８番）

２．プログラム

- 開催挨拶・概要説明　13 時 30 分～13 時 40 分
- 縄文世界遺産セミナー　13 時 40 分～14 時 30 分
- 講師と参加者によるディスカッション　14 時 30 分～15 時 25 分
- 閉会挨拶　15 時 25 分～15 時 30 分

３．講師紹介



氏名：阿部千春（あべちはる）
生まれ：昭和３４年北海道赤平市
現職：北海道環境生活部文化局縄文世界遺産推進室特別研究員
　　（一財）道南歴史文化振興財団学術ディレクター
これまで、大船遺跡、垣ノ島遺跡の国史跡指定、中空土偶の国宝指定、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に従事。現在は、縄文世界遺産の魅力や意義を伝えながら、地域振興に結びつける活動に取り組んでいる。

【主催】国土交通省北海道運輸局
【協力】北海道環境生活部縄文世界遺産推進室、北の縄文道民会議

＜お問い合わせ先＞　※取材を希望される場合は、別紙「取材申込書」をメールにてご提出ください。
北海道運輸局観光部 観光地域振興課　【担当】咲間、飯田　TEL：011-290-2722
hkt-kanchika☆gxb.mlit.go.jp　（☆を@に置き換えてください。）
申込締切：令和８年 11 月 30 日（月）17 時 00 分